

<保護者用緊急時マニュアル>

お子様が校内にいる間に緊急事態が発生した場合

日本コース一斉メール(lmjapones.info@lmjapones.edu.mx)より緊急連絡が入りますので、その指示に従ってください。

※このメールアドレスは送信専用となりますのでご返信いただいても対応できない旨、ご了承ください。

緊急事態が発生して学校と連絡を取りたい場合

緊急事態が発生して学院または日本コースと連絡を取る必要がある場合は下記へ連絡してください。

◎ 日本コース連絡先

日本コース直通 Tel.55-5568-5958 Tel.55-5568-7111 内線 8153

(総校長携帯:55-6166-4262、教頭携帯:55-8580-1714)

代表メールアドレス:lmjpri@lmjapones.edu.mx

事務メールアドレス:yokoyama@lmjapones.edu.mx

※ 児童生徒の安全を優先するためメール対応はできないことがあります。



◎ 学院連絡先

代表:Tel. 55-5568-7111 Tel. 55-5568-7617 Tel. 55-5652-7666 Tel. 55-5568-7465

※極力、日本コース一斉メールからの連絡をお待ちください。

登校中または下校中に緊急事態が発生した場合

◎ 各自で送迎しているご家庭

送迎時間帯に緊急事態が発生した時は、学院前に到着しても学院の通用門が閉じられお子さんが中に入れないまたはお子さんを引き取れない場合があります。

安全が確認されて通用門の出入りに許可が出るまで見送りやお迎えはできませんのでご注意ください。

◎ スクールバス利用のご家庭

スクールバス運行中に緊急事態が発生した場合は、朝バス/帰りバスとも運行を中止して引き返すことがあります。

バス乗車中に緊急事態が発生した場合の詳細については

「スクールバスのしおり」の緊急時対策マニュアルをご参照ください。

児童生徒が帰宅困難な状況になった場合

緊急事態のためスクールバスや保護者の車が道路を走行できない、

または何らかの理由で校門を開けることができないなど、児童生徒が帰宅困難となった場合、

児童生徒は備蓄品を使って学院敷地内で待機します。



学院でビスケット、水、防災アルミシートが備蓄されるほか、**日本コース児童生徒は決められた容量まで個人備蓄を保管しておくことができますのでペットボトルの水を必ず入れるようにしてください。**

※ 学校から指定された容量に収まる範囲内でお子さんに合った備蓄品をご用意ください(食料のアレルギー対応は各ご家庭の責任となります)。マスク、生理用品等、容量内であれば雑貨も同梱可能です。詳細については学校から配布される備蓄品回収のお知らせをよくお読みください。

※ 個人備蓄は始業日に各家庭から回収し日本コースにて保管します。長期休みの前後で入れ替えを行いますので休み明けに再度新しいものをご提出ください。

※ 簡易トイレ、救急箱、ライト、ラジオなどの基礎備品については学院のほうで管理されています。

保護者が来校している際に緊急事態が発生した場合

学院内にいる時に警報が鳴ったり、避難放送が流れた場合は、保護者も作業を中断して身の安全を確保し避難してください。避難場所が分からない場合は近くの児童生徒の後に続いて避難場所に向かいます。

防災頭巾について

防災頭巾は新年度始業式や長期休業明けに必ず学校へ持参させてください。日本の学校で使っていたものや既製品でも構いません。時期によっては学院の制服販売業者から購入することも可能です。

以上